

の3段階目に位置づけられます。仕事でミス指摘されることが増える、数日前の出来事を思い出しにくいといった症状が現れますが、日常生活はまだ自立して行える段階です。このMCIの期間は平均3～4年とされ、その後は比較的短期間で認知症が進行すると言われています。現在認知症と診断されている方も、数年前にはMCIの時期を経ていると考えられています。先ほども言いましたが、大人になる課程で様々な社会性を小さな段階から身につけていきます。非常に長い期間をかけて神経や脳が発達し、ようやく仕事ができるようになるのが2、30代と言われています。ところがアルツハイマー病になると1年半～4年くらいの非常に早いスピードで重度になっていくわけですから、進みの早い病気であることが分かります。

MCIは認知症ではありません(MCI≠認知症)。見分けるポイントは、日常生活に支障があるかどうかです。同じことを何度も聞く、約束を忘れる、注意力が低下する、料理が億劫になる、冷蔵庫に賞味期限切れの食品が増えるといった変化は、MCIのサインとされています。

近年、アミロイドβに対する新しい治療薬が登場しました。MCIの段階から治療を開始することで、進行を2～3年遅らせられる可能性が示されています。軽度認知症になってから治療を始めると効果は限定的であるため、早期診断の重要性が高まっています。当院でも、PET検査や脳脊髄液検査を行い、点滴による治療に対応できる体制を整えています。

当院では、地域の医療機関や包括支援センター、介護分野とも連携し、MCIや認知症の方を継続的に支援できる体制づくりを進めています。診断から治療、その後の生活支援までを切れ目なくつなげることが、今後ますます重要になると考えています。

物忘れは本人が自覚しにくく、受診までに2～3年悩まれる方も少なくありません。「おかしいな」と感じた時が受診のタイミングです。ご家族やご夫婦で、あらかじめ受診の目安や相談先を話し合っておくことが大切です。

最後にまとめです。MCIは認知症の一手手前でMCI≠認知症です。短期記憶や約束事、料理が苦手になってきたり、空間認識が苦手になってくるのがMCIです。おかしいなと思った時に受診することがタイミングであります。新しい治療法も登場していますので気になる症状があれば、ぜひ早めに医療機関へご相談ください。本日はありがとうございました。

ニコニコボックス

- 浦野一郎 戸田中央総合病院山崎先生、本日は卓話よろしくお願ひします。
- 奥墨常治 本日は、戸田中央総合病院脳神経外科山崎先生、卓話楽しみにしています。
- 広瀬晶子 本日、卓話で当院の脳神経外科医山崎圭先生をご紹介させていただきます。卓話楽しみにお聞きください。
- 斉藤弘子 埼玉りそな銀行のさくら会優勝させていただきました。皆様お世話になりました。本日卓話よろしくお願ひします。
- 徳永光昭 12月13日娘が結婚しました。今年は娘2人が相次いで結婚し、新本社ビルも完成し、3つの大きな行事が無事済み、本当に幸せな1年でした。
- 金子洋太郎 戸田中央総合病院山崎様卓話よろしくお願いいたします。
- 石川 通 今村仁美会員入会おめでとございます。いつの間にか認知症が他人事でない歳になりました。
- 渡邊正文 山崎様本日よろしくお願ひします。
- 城戸重子 金沢旅行の時、石川 通ご夫妻と知り合いお世話になりました。
- 緑川 宏 先週持病が悪化して例会に出れずご迷惑をかけました。
- 土屋 汎 本日もよろしく。
- 榎本浩子 本日は大切な卓話、よろしくお願ひいたします。

お客様ようこそいらっしゃいました。
山崎 圭様卓話よろしくお願ひいたします。

- 飯嶋純旺 八木橋 実 八木橋賢一 市ヶ谷輝男
- 岡本忠美 金子耕治 赤塚光朗 植野正裕
- 宮川宏昭 西袋彰一郎 市ヶ谷久枝 池永和義
- 長谷川陽子 今村仁美

前回迄累計	413件	826,000円
本日の合計	26件	32,000円
合計	439件	858,000円

出席報告

月日	会員総数	計算に用いた会員数	出席者数	MU	出席免除者の出席数	欠席者数	出席率
12/1	54	41	36	1	4	14	74.54%
12/8	55	42	36	5	3	8	85.45%
12/15	55	42	23	3	10	16	69.23%

国際ロータリー 第2770地区 第12グループ

戸田ロータリークラブ

THE TODA ROTARY CLUB

よいことのために
手を取りあおう



第12グループ例会場一覧

- 蕨 RC 蕨市民会館 301 火 12:30
- 川口西 RC 大和証券川口支店 4階 火 12:30
- 戸田西 RC 戸田市文化会館 木 12:30
- 川口北 RC ヘルヴィ武蔵野 木 12:30
- 川口中央 RC 川口キャスティー7階アルファーム 月 19:00
- 川口むさし野 RC 川口市立グリーンセンター内 水 12:30

- 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツコ
- 第2770地区ガバナー 熊木雄太郎
- 第12グループガバナー補佐 高松良典

会報 2025-2026年度 令和7年12月22日発行

本日のプログラム

第2867回例会
12月22日(月) 点鐘 18:00
クリスマス親睦家族例会
会場：ホテル椿山荘東京 バンケット棟 1F
※12月29日(月)・1月5日(月)は定款適用・休会
1月12日(月)は祝日のため休会

次回のプログラム

第2868回例会
1月13日(火) 点鐘 12:30
ガバナー補佐非公式訪問
第12グループガバナー補佐 高松良典様

戸田ロータリークラブ

創立：1964年5月25日
例会日：毎週月曜日 点鐘12:30
例会場：戸田市文化会館
〒335-0022 戸田市上戸田4-8-1
TEL：048-445-1311
事務局：ダイヤメゾン戸田公園1階
〒335-0011 戸田市下戸田1-7-16
TEL：048-445-2437 / FAX：048-432-6331
会報制作：有限会社 雅堂
TEL：048-989-8228 / FAX：048-989-8229
info@miyabido.co.jp

会長：浦野一郎 副会長：長島裕之
幹事：奥墨常治 副幹事：本間雄一
公共イメージ委員会
委員長：磯島栄一 副委員長：高宮大輔
委員：長島裕之 遠藤英樹 古屋智通 細田善則
日坂敦夫 福永高士 熊木雄太郎 八木橋 実
鈴木和江 八木橋 賢一

戸田ロータリークラブ Web Site
ホームページ <http://www.toda-rc.com/>
Eメール info@toda-rc.com

第 2866 回例会報告

例会日：2025年12月15日(月)

会場：戸田市文化会館 4階 千歳の間

開会点鐘	浦野一郎会長
ロータリーソング	それぞこそロータリー
行事	お客様紹介
会長挨拶	浦野一郎会長
幹事報告	奥墨常治幹事
委員会報告	各委員会
卓話	「MCI(軽度認知障害)の最新の話題」 戸田中央総合病院 脳神経外科・医師 山崎 圭様
閉会点鐘	浦野一郎会長

お客様
戸田中央総合病院
脳神経外科・医師 山崎 圭様
PDR ファーマ株式会社 岩崎涼人様
2025-26年度青少年交換留学生 カシアーノさん

会長挨拶

会長 浦野一郎

本日戸田中央総合病院より山崎先生、お忙しいところ戸田RCのためにお越しいただき、本当にありがとうございます。認知症という、お年寄りのことかと思うかもしれませんが、私ももう50代で予備軍に入ってくるでしょうし、親の介護というところで認知症ということに直面しています。なので、非常に興味深いテーマで楽しみにしておりました。本日はよろしく願いいたします。



また卓話の前に先日我々がタイへ赴いた国際奉仕事業について、松本国際奉仕委員長より報告をいただきます。こちらをお願いいたします。

そして嬉しいご報告です。大野末壽会員のご子息より戸田RC入会の意思を示していただきました。正式には理事会承認と会員の承認を得てになりますが、1月入会に向けて準備を進めていきたいと考えております。

会長挨拶は以上です。

幹事報告

幹事 奥墨常治

1. 会長からもご報告がありましたが、大野末壽会員のご子息より入会申込書をいただいております。つきましては入会の承認のため、本日持ち回り



理事会として事務局よりお送りさせていただきます。理事の皆様ご確認をお願いいたします。

2. 第12グループIMのお知らせ

日時：1月27日(火) 点鐘15:00

会場：戸田市文化会館・羽衣の間

委員会報告

◆社会奉仕委員会 名嘉山博喜委員長

20日(土)、戸田公園管理事務所にて、社会奉仕委員会として子ども食堂を開催します。開催時間は11:00～15:00の予定です。

社会奉仕委員会の皆様は例会終了後に打ち合わせをさせていただきたいため残っていただければと思います。



◆国際奉仕事業報告 国際奉仕委員会 松本紘明委員長

11月上旬、タイにて国際奉仕事業を行い、戸田RCからは浦野会長、長島副会長、長谷川陽子副委員長、そして私の4名で参加して参りました。

3ヶ月前のオープン例会にて原田先生よりタイのアカ族という少数民族の状況についてご説明をいただいておりますのでご存知の方も多いかと思いますが、改めて簡単にご説明させていただきます。

タイ北部にはアカ族という少数民族がおり、差別により子ども達が学校に通うことが困難な状況にあります。原田先生は学校近くに子ども寮を設営し支



援活動を行っており、今回はその寮の設備不足を補うために現地を訪れました。

本事業の予算は、通常地区補助金、クラブの委員会予算、そして地区補助金の大口枠を申請し、受理された大口枠地区補助金を活用し、さらに戸田西RCさんとの共同事業としてそれらを合わせ、合計約85万円を事業予算として支援を行って参りました。

今回の事業には、我々戸田RCと戸田西RCだけでなく、日本全国から18名のロータリアンにご参加いただきました。皆さんと共に前夜祭を行い、翌日は原田先生が日本語教師を務めるダムロン高校の「ジャパンデー」に参加し、お花、習字、寿司、折り紙、そろばんなどを通して日本文化を紹介しました。翌日は移動し、こども寮への贈呈式を行いました。

「国際奉仕事業は、なぜわざわざ海外で行うのか」「戸田で行った方が良いのではないか」「渡航費を考えればその分を他の支援に充てられるのではないか」といった様々なご意見もあるかと思えます。ロータリーの役割は行政や国が支援できない空白を埋めることにあると考えています。より支援を必要とする地域へ手を差し伸べる意義を、今回改めて感じました。来年以降も、機会があれば参加したいと思います。

最後にご参加いただいた浦野会長、長島副会長、長谷川さんに、それぞれ一言ずつ感想を述べていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。



浦野一郎会長



長島裕之副会長



長谷川陽子副委員長

卓話

「MCI(軽度認知障害)の最新の話題」

戸田中央総合病院 脳神経外科
医師 山崎 圭様



皆さんこんにちは。戸田中央総合病院脳神経外科の山崎と申します。本日はこのような場にお招きいただき、大変光栄に思っております。本日は「MCI」という概念について皆さんにぜひ知っていただきたいと思ってお話をさせていただきます。

タイトルにもあります通り、認知症の一步手前の状態を「軽度認知障害」と呼び、最近ではMCI(Mild Cognitive Impairment)という言葉が使われるようになってきました。この言葉を広く浸透させていくことが、今後とても重要だと考えています。

本日のテーマは「MCI(軽度認知障害)の最新の話題」です。まず最初に、「物忘れ」と「記憶」について整理しておきます。記憶は、まず外からの情報を認知し、それを短期記憶として保持することから始まります。短期記憶は分単位から時間単位の記憶であり、これを繰り返すことで長期記憶として固定化されます。学生時代に教科書を一度読んだだけでは覚えられず、何度も繰り返して勉強した経験があると思いますが、それがまさに記憶の固定化です。そして、長期間覚えていることを「記憶の保持」と呼び、必要なタイミングで取り出すことを「想起」と言います。

人間の記憶は非常に曖昧なもので、断片的な情報や印象、匂いなどをもとに、無意識のうちに自分でストーリーを作り上げていると言われています。一度思い出すたびに記憶は書き換えられ、脚色されるため、私は「人間の記憶ほど信用できないものはない」とお話ししています。

認知症で特に障害されやすいのは、この記憶の過程の中でも「固定化」と「保持」です。つまり、新しいことを覚えるのが苦手になっていくのが認知症の特徴です。これを説明する際に、私はイソギンチャクの例を使います。若い頃は触手が多く、新しい情報をたくさん取り込めますが、加齢とともに触手が短くなり、記憶を取り込む力が弱くなっていきます。認知症の初期から中期では新しい記憶は作れなくなりますが、長期記憶は比較的保たれています。しかし病状が進行すると、その長期記憶も崩れ、家族の顔や名前が分からなくなってしまいます。これがアルツハイマー病の進行した状態です。

ここで認知症の定義を確認します。認知症とは、脳の病気や障害によって記憶、思考、判断、コミュニケーション能力が低下し、日常生活に支障をきたす状態を指します。重要なのは「日常生活に支障がなければ認知症とは診断されない」という点です。

認知症の原因には、アルツハイマー病、レビー小体型認知症、血管性認知症などがありますが、最も多いのがアルツハイマー病です。アルツハイマー病では、アミロイドβというタンパク質が脳内に蓄積し、神経細胞を障害すると考えられています。

アルツハイマー病は7段階に分類され、MCIはそ